

3 地域子ども・子育て支援事業

【地域子ども・子育て支援事業】

- ① 妊婦健康診査
- ② 一時預かり事業
- ③ 子育て短期支援事業（ショートステイ）
- ④ 延長保育事業（時間外保育）
- ⑤ 病児・病後児保育事業
- ⑥ ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）
- ⑦ 乳児家庭全戸訪問事業
- ⑧ 地域子育て支援拠点事業
- ⑨ 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）
- ⑩ 養育支援訪問事業等
- ⑪ 利用者支援事業
- ⑫ 実費徴収に係る補足給付を行う事業
- ⑬ 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

① 妊婦健康診査

令和2年度の対象者数は、過去の利用率と人口推計の0歳児人口から837人と設定し、微減で推移すると想定します。なお、受診は最大14回可能なため、年度をまたいだ受診者もいることから、受診者数は対象者数を上回ります。

妊婦健康診査は、県内の委託医療機関及び委託助産所で妊婦全員の実施体制が整っており、100%の実施をめざします。

区分	計画				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み(対象者数:人)	837	815	790	770	750
②確保方策(実利用者数:人)	全ての妊婦	――	〇量の見込みについて、修正後の0歳児人口推計値にあわせて、修正します。 →		
過不足(②-①)	充足	――			

区分	実績		見込み量修正案		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績(実利用者数:人)	813	736	756	714	675
②確保方策(実利用者数:人)	全ての妊婦	全ての妊婦	全ての妊婦	全ての妊婦	全ての妊婦
過不足(②-①)	充足	充足	充足	充足	充足

② 一時預かり事業

預かり保育（幼稚園における在園児を対象にした一時預かり）は、幼稚園（公立3園、私立5園）、認定こども園（公立1園、私立8園）で実施しており、現在、ニーズに対する不足はなく、今後も一定のニーズへの対応が可能です。

また、在園児以外（3歳未満の在宅児童）や登園日以外の一時的預かりは、急激な増加は想定しにくいことから、2,300人日程度を見込みます。見込み量に対応できる体制は整っていますが、時期や年齢により希望する日が集中しても、いつでも利用が可能な体制を維持します。

■幼稚園における在園児を対象にした一時預かり(預かり保育)

区 分		計 画				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (延べ利用者数:人日)		45,298	42,534	40,839	39,918	39,738
幼稚園 在園児	1号認定	8,061	7,569	7,267	7,103	7,071
	2号認定	37,237	34,965	33,572	32,815	32,667
②確保方策 (延べ利用者数:人日)		46,000	43,000	43,000	43,000	43,000
実施園数	公立	4園	3園	3園	3園	3園
	私立	13園	13園	13園	13園	13園
過不足 (②-①)		充足	充足	充足	充足	充足

		令和2年度	令和3年度	見込み量修正案		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績 (延べ利用者数:人日)		14,713	14,579	14,878	14,442	14,261
幼稚園 在園児	1号認定	2,618	2,626	2,593	2,517	2,485
	2号認定	12,095	11,953	12,285	11,925	11,776
②確保方策 (延べ利用者数:人日)		46,000	43,000	43,000	43,000	43,000
実施園数	公立	4園	3園	3園	3園	3園
	私立	13園	13園	13園	13園	13園
過不足 (②-①)		充足	充足	充足	充足	充足

○量の見込みについて、令和2年度、3年度の実績値から、計画策定時に使用した見込み量の算定ファイルを用いて、令和4年度以降の見込み量を推計した数値に修正します。

○確保方策及び実施園数の見直しは行いません。

公立:小俣幼、明野幼、しごう1号

私立:幼稚園5施設、認定こども園の1号の8施設

■在園児以外（3歳未満の在宅児童）や登園日以外の利用

区 分		計 画				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (延べ利用者数:人日)		2,325	2,230	2,139	2,073	2,028
②確保方策 (延べ利用者数:人日)		2,500	3,000	3,000	3,000	3,000
実施園数	公立	4園	5園	5園	5園	5園
	私立	1園	1園	1園	1園	1園
過不足 (②-①)		充足				→

区 分		実 績		見込み量修正案		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績 (延べ利用者数:人日)		2,020	2,697	2,545	2,455	2,375
②確保方策 (延べ利用者数:人日)		2,500	2,697	2,700	2,850	3,000
実施園数	公立	4園	4園	4園	5園	5園
	私立	1園	1園	1園	1園	2園
過不足 (②-①)		充足	充足	充足	充足	充足

○量の見込みについて、令和2年度、3年度の実績値から、計画策定時に使用した見込み量の算定ファイルを用いて、実績値から令和4年度以降の見込み量を推計した数値に修正します。

○確保方策及び実施園数について、設置予定に合わせて修正します。

公立:R5に駅前の一時保育室設置

私立:R6に1施設 設置の見込み

③ 子育て短期支援事業(ショートステイ)

アンケート調査結果からの利用ニーズは高く、過去の実績値からも利用は増加傾向にあると見込み、提供体制を整えています。児童虐待への対応も含め、児童養護施設や児童家庭支援センター等の社会的養護の地域資源を支援に活用するための連携に努めます。

区 分	計 画					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
①量の見込み (延べ利用者数:人日)	39	43	46	49	53	
②確保方策	延べ利用者数 (人日)	66	66	66	66	66
	実施か所数	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所
過不足 (②-①)	充足				→	

区 分	実 績		見込み量修正案			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
①量の実績 (延べ利用者数:人日)	76	82	46	49	53	
②確保方策	延べ利用者数 (人日)	76	82	66	66	66
	実施か所数	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所
過不足 (②-①)	充足	充足	充足	充足	充足	

○量の見込み及び確保方策について、令和2年度、3年度の実績値は大きく増えておりますが、提供体制は整備できているため、見直しは行いません。

④ 延長保育事業(時間外保育事業)

アンケート調査からはニーズの高まりはみられず、令和2年度の延長保育の利用見込み量(実利用者数)は224人と、平成30年度の実績と同程度を見込んでいます。ある程度のニーズの増加に対してもサービスを提供できる体制を維持します。

区分		計画				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (実利用者数:人日)		224	230	236	243	252
②確保方策 (利用者数:人日)		280	280	300	300	300
実施園数	公立	1園	1園	3園	3園	3園
	私立	9園	9園	9園	9園	9園
過不足(②-①)		充足				→

区分		実績		見込み量修正案		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績 (実利用者数:人日)		210	215	236	243	252
②確保方策 (利用者数:人日)		280	280	300	300	300
実施園数	公立	1園	1園	1園	2園	2園
	私立	9園	10園	11園	11園	11園
過不足(②-①)		充足	充足	充足	充足	充足

○量の見込み及び確保方策について、令和2年度、3年度の実績値から、計画策定時の見込み量と大きな差はないことから、見直しは行いません。

○実施園数について、設置予定に合わせて修正します。

公立:R5 ふたみ保育園

私立:R3 えがおあけぼの保育園

R4 にこにこ保育園第2

⑤ 病児・病後児保育事業

アンケート調査では、高いニーズがうかがえます。一方で、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」との回答も多く、大幅な増加は想定しにくいことから、平成30年度実績に応じた利用を見込みます。これらのニーズに対し、確保策は整えていますが、病児・病後児保育は、定期的な利用ではなく、季節等の変動が大きいのも特徴であり、そのときの状況にあわせて看護師等を配置するなどの体制も整えています。

区 分	計 画				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (延べ利用者数:人日)	927	904	881	867	862
②確保方策 (延べ利用者数:人日)	960	960	960	960	960
病児・病後児 保育事業	延べ利用者数 (人日)	960	960	960	960
	実施か所数	1か所	1か所	1か所	1か所
過不足 (②-①)	充足				→

区 分	実 績		見込み量修正案		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績 (延べ利用者数:人日)	301	535	881	867	862
②確保方策 (延べ利用者数:人日)	960	960	881	867	864
病児・病後児 保育事業	延べ利用者数 (人日)	960	881	867	864
	実施か所数	1か所	1か所	1か所	1か所
過不足 (②-①)	充足	充足	充足	充足	充足

- 見込み量について、新型コロナウイルス感染症の影響による減少であるため見直しは行いません。
- 確保方策について、病児保育の提供体制に変更があったので、見直しを行いません。

⑥ ファミリー・サポート・センター事業(子育て援助活動支援事業)

アンケート調査では、小学生の児童が放課後定期的に過ごす場所としてのニーズはほとんどみられません。また、これまでの実績からみても、利用者は減少傾向にあります。

令和2年度以降の量の見込みは、年間延べ1,600人程度で推移するものと設定し、その量に応じて全て対応できるようにすることをめざします。そのためには、事業を支える提供会員の確保に取り組んでいく必要があります。

区 分		計 画				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (延べ利用者数:人日)		1,654	1,629	1,593	1,565	1,533
②確保方策 (延べ利用者数:人日)		1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
会員数(人)	提供会員数	130	130	130	130	130
	両方会員数	20	20	20	20	20
過不足 (②-①)		充足				→

区 分		実 績		見込み量修正案		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績 (延べ利用者数:人日)		1,056	1,077	1,070	1,040	1,010
②確保方策 (延べ利用者数:人日)		1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
会員数(人)	提供会員数	115	92	85	85	85
	両方会員数	14	8	5	5	5
過不足 (②-①)		充足	充足	充足	充足	充足

○量の見込み及び会員数について、令和2年度、3年度の実績値から、令和4年度以降について、見直しを行います。

○確保方策については、見直し後の会員数でも提供体制が確保できることから見直しを行いません。

⑦ 乳児家庭全戸訪問事業

令和2年度の対象者数は人口推計の0歳児人口（794人）と想定して設定します。なお、全ての家庭への訪問体制は整っており、今後も全戸の訪問をめざします。

区 分	計 画				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み(対象者数:人)	794	773	749	730	711
②確保方策(訪問件数:人)	全ての家庭	→	→	→	→
過不足(②-①)	充足	→	→	→	→

区 分	実 績		見込み量修正案		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績(訪問実績:人)	642	699	720	680	642
②確保方策(対象者数:人)	全ての家庭	全ての家庭	全ての家庭	全ての家庭	全ての家庭
過不足(②-①)	充足	充足	充足	充足	充足

〇量の見込みについて、修正後の0歳児人口推計値にあわせて、修正します。

⑧ 地域子育て支援拠点事業

子育て支援センターの利用は0～2歳が中心で、今後、出生数の減少が予想される中でも、潜在的なニーズやPRの強化等により、利用率の増加を見込み、令和2年度の見込み量（延べ利用者数）は、74,722人/年と想定します。

現在の6か所の子育て支援センターでは見込み量に対応できないため、令和3年度までに新たにセンターを開設することとし、地域の身近な場所で交流や育児相談ができる拠点としてさらなる充実を図ります。

区 分	計 画					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
①量の見込み (延べ利用者数:人日)	74,722	74,382	72,190	70,214	68,300	
②確保方策	延べ利用者数 (人日)	51,800	74,800	74,800	73,000	73,000
	実施か所数	6か所	7か所	7か所	6か所	6か所
過不足 (②-①)	▲22,922	充足	—————	—————	—————▶	

区 分	実 績		見込み量修正案			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
①量の実績 (延べ利用者数:人日)	24,933	26,056	30,000	78,000	78,000	
②確保方策	延べ利用者数 (人日)	51,800	51,800	51,800	80,000	80,000
	実施か所数	6か所	6か所	6か所	7か所	7か所
過不足 (②-①)	充足	充足	充足	充足	充足	

○量の見込みについて

令和4年度は現時点の実績値から求めました。5年度、6年度は駅前の想定利用人数、推計児童数を用いて、算出しました。

○確保方策及び実施園数について、設置予定に合わせて修正します。

公立：R5 駅前子育て支援センター

⑨ 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

近年の利用状況は1,000人を超えて推移しており、平成29年度に1,190人、平成30年度は1,310人となっており、今後もニーズが高くなると想定される事業です。児童数は減少傾向にありますが、ニーズが高い地域は放課後児童クラブの定員増若しくは増設を図っていきます。

区 分		計 画				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (在籍児童数:人)		1,505	1,604	1,569	1,516	1,435
学 年	1年生	451	507	491	453	419
	2年生	420	418	436	423	390
	3年生	345	356	328	343	333
	4年生	155	175	164	151	158
	5年生	80	83	87	81	75
	6年生	54	65	63	65	61
②確保量(定員:人)		1,460	1,505	1,585	1,585	1,585
		32か所	32か所	32か所	31か所	31か所
		▲45	▲99	充足	→	→
<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>○「実績値」と「量の見込み」を比較し、10%以上の乖離がないため、見込み量・確保方策の見直しは行いません。</p> <p>○実施か所数について、現状に合わせるため見直しを行います。</p> </div>		実 績		見込み量修正案		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績 (在籍児童数:人)		1,424	1,449	1,569	1,516	1,435
学 年	1年生	465	471	491	453	419
	2年生	389	401	436	423	390
	3年生	332	329	328	343	333
	4年生	148	154	164	151	158
	5年生	53	58	87	81	75
	6年生	37	36	63	65	61
②確保量(定員:人)		1,566	1,576	1,585	1,585	1,585
実施か所数		34か所	35か所	34か所	34か所	34か所
過不足(②-①)		充足	充足	充足	充足	充足

⑩ 養育支援訪問事業等

家庭・児童への適切な支援が行われるよう、要保護児童対策地域協議会（伊勢市子ども家庭支援ネットワーク）の関係機関を中心に情報を共有し連携していきます。なお、対象家庭への支援体制は整っており、今後も対応できる体制を維持します。

区 分	計 画				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み(対象家庭数)	41	40	38	37	37
②確保方策(訪問家庭数)	対象となる 全ての家庭	→	→	→	→
過不足(②-①)	充足	→	→	→	→

区 分	実 績		見込み量修正案		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績(対象家庭数)	28	46	38	37	37
②確保方策(訪問家庭数)	対象となる 全ての家庭	対象となる 全ての家庭	対象となる 全ての家庭	対象となる 全ての家庭	対象となる 全ての家庭
過不足(②-①)	充足	充足	充足	充足	充足

〇量の見込み及び確保方策について、令和2年度、3年度の実績値から、計画策定時の見込み量と大きな差はないことから、見直しは行いません。

⑪ 利用者支援事業

妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の強化に向けて、現在、子育て支援センターきらら館で行う基本型と中央保健センターのママ☆ほっとテラスで行う母子保健型の利用者支援の一体的な支援の実施をめざし、母子保健コーディネーターや助産師、利用者支援専門員（保育士）が中心となって安心して妊娠・出産・子育てができるよう支援の充実を図ります。

区 分		計 画				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (実施か所数)	基本型・特定型	1	1	1	1	1
	母子保健型	1	1	1	1	1
②確保方策 (実施か所数)	基本型・特定型	1	1	1	1	1
	母子保健型	1	1	1	1	1
過不足 (②-①)	基本型・特定型	充足	—————→			
	母子保健型					

区 分		実 績		見込み量修正案		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績 (実施か所数)	基本型・特定型	1	1	1	1	1
	母子保健型	1	1	1	1	1
②確保方策 (実施か所数)	基本型・特定型	1	1	1	1	1
	母子保健型	1	1	1	1	1
過不足 (②-①)	基本型・特定型	充足	充足	充足	充足	充足
	母子保健型					

○実施か所数のため、見込み量・確保方策の見直しは行いません。

⑫ 実費徴収に係る補足給付を行う事業

保護者の世帯所得の状況などを勘案して、幼稚園へ保護者が支払う給食費の副食費相当額の費用を助成する事業です。本市の場合、令和元年度から本事業を開始しました。

区 分	計 画				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み(支給児童数:人)	21	19	19	18	18
②確保方策(支給児童数:人)	対象者全て	→	→	→	→
過不足(②-①)	充足	→	→	→	→

区 分	実 績		見込み量修正案		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の実績(支給児童数:人)	10	13	19	18	18
②確保方策(支給児童数:人)	対象者全て	対象者全て	対象者全て	対象者全て	対象者全て
過不足(②-①)	充足	充足	充足	充足	充足

○量の見込み及び確保方策について、令和2年度、3年度の実績値から、計画策定時の見込み量と大きな差はないことから、見直しは行いません。

⑬ 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

幼稚園、保育所等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究、その他多様な事業者の能力を活用した幼稚園、保育所等の設置又は運営を促進するための事業です。必要に応じて新規参入施設等の事業者を支援します。

4 見直しを行うことで修正するページ(p68)

3 新・放課後子ども総合プランに基づく取組について

① 新・放課後子ども総合プランの趣旨と目的

主に共働き家庭等において、保育所等を利用していただいていた児童が小学校に入学すると、平日の放課後や、夏休み等長期休暇中にどこへ子どもを預けるかといった問題、いわゆる「小1の壁」に直面します。

この「小1の壁」を打破するとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）及び地域住民等の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などを行う事業（「放課後子ども教室」）の計画的な整備等を推進します。

② 放課後児童クラブにおける目標事業量について

児童数は減少傾向にありますが、ニーズが高い地域は令和4年度までに放課後児童クラブの定員増若しくは増設を図っていきます。

区 分	計 画				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (在籍児童数:人)	1,505	1,604	1,569	1,516	1,435
②確保量(定員:人)	1,460	1,505	1,585	1,585	1,585
実施か所数	32 か所	32 か所	32 か所	31 か所	31 か所
過不足(②-①)	▲45	▲99	充足	→	→

区 分	実 績		見込み量修正案		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (在籍児童数:人)	1,505	1,604	1,569	1,516	1,435
②確保量(定員:人)	1,460	1,505	1,585	1,585	1,585
実施か所数	34 か所	35 か所	34 か所	34 か所	34 か所
過不足(②-①)	▲45	▲99	充足	→	→

4 見直しを行うことで修正するページ(p68)

3 新・放課後子ども総合プランに基づく取組について

① 新・放課後子ども総合プランの趣旨と目的

主に共働き家庭等において、保育所等を利用していた児童が小学校に入学すると、平日の放課後や、夏休み等長期休暇中にどこへ子どもを預けるかといった問題、いわゆる「小1の壁」に直面します。

この「小1の壁」を打破するとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）及び地域住民等の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などを行う事業（「放課後子ども教室」）の計画的な整備等を推進します。

② 放課後児童クラブにおける目標事業量について

児童数は減少傾向にあります。ニーズが高い地域は令和4年度までに放課後児童クラブの定員増若しくは増設を図っていきます。

区 分	計 画				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (在籍児童数:人)	1,505	1,604	1,569	1,516	1,435
②確保量(定員:人)	1,460	1,505	1,585	1,585	1,585
実施か所数	32 か所	32 か所	32 か所	31 か所	31 か所
過不足(②-①)	▲45	▲99	充足	→	→

区 分	実 績		見込み量修正案		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (在籍児童数:人)	1,505	1,604	1,569	1,516	1,435
②確保量(定員:人)	1,460	1,505	1,585	1,585	1,585
実施か所数	34 か所	35 か所	35 か所	35 か所	35 か所
過不足(②-①)	▲45	▲99	充足	→	→